

10. 脳梗塞患者における早期リハビリテーション開始率

算式

【分子】 分母対象例のうち、入院日より4日の時点で身体機能リハビリテーションが開始された患者数

【分母】 測定期間内に退院した患者のうち退院時の主病名が「脳梗塞」であり、入院後に頭部CT
又はMRI検査がなされている50歳以上の患者でかつ3日以上90日以下の入院がある患者数

※疾患コード
010060（脳梗塞）

定義

主病名が「脳梗塞」であり、入院後に頭部CT又はMRI検査がなされている50歳以上の患者でかつ3日以上90日以下の入院があり、リハビリテーションが実施された患者の割合

指標の解説

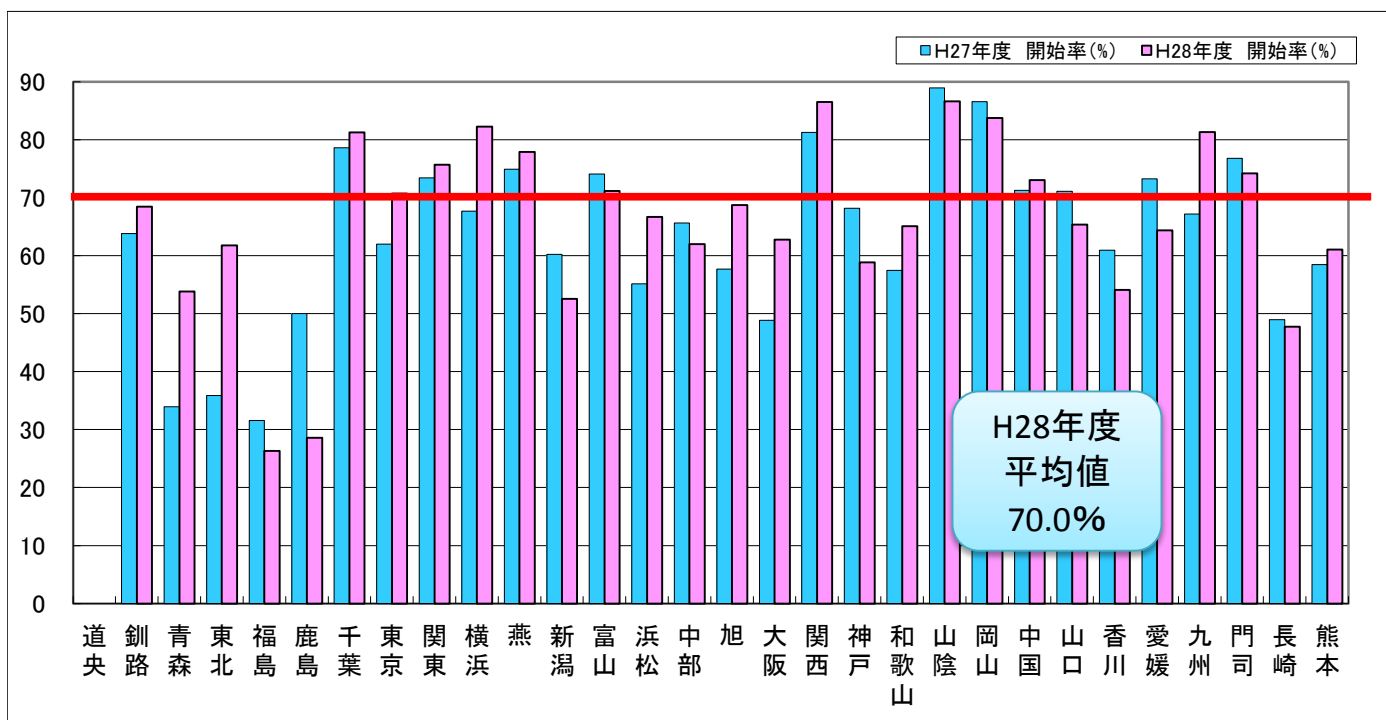
DPCデータより抽出

医学的根拠（EBM）に基づく医療の提供に関して、退院時の主病名が「脳梗塞」であり、入院後に頭部CT又はMRI検査が行われた50歳以上の患者かつ3日以上90日以下の入院がある患者数に対する急性期リハビリテーションの実施について入院日から起算して4日の時点での身体機能リハビリテーションの開始状況から評価する。

脳卒中に対する急性期リハビリテーションは廃用症候群や合併症の予防・改善に特に効果が認められる。

実施率が高い場合には、患者の早期社会復帰に積極的に取り組んでいると評価できる。

10. 脳梗塞患者における早期リハビリテーション開始率



No	施設名	H27年度			H28年度		
		分母	分子	開始率(%)	分母	分子	開始率(%)
1	道央	4	0	0.0	2	0	0.0
2	釧路	152	97	63.8	165	113	68.5
3	青森	53	18	34.0	65	35	53.8
4	東北	39	14	35.9	34	21	61.8
5	福島	19	6	31.6	19	5	26.3
6	鹿島	8	4	50.0	7	2	28.6
7	千葉	159	125	78.6	192	156	81.3
8	東京	242	150	62.0	198	140	70.7
9	関東	158	116	73.4	214	162	75.7
10	横浜	232	157	67.7	214	176	82.2
11	燕	247	185	74.9	208	162	77.9
12	新潟	161	97	60.2	137	72	52.6
13	富山	135	100	74.1	156	111	71.2
14	浜松	194	107	55.2	189	126	66.7
15	中部	128	84	65.6	129	80	62.0
16	旭	26	15	57.7	32	22	68.8
17	大阪	88	43	48.9	153	96	62.7
18	関西	187	152	81.3	193	167	86.5
19	神戸	22	15	68.2	17	10	58.8
20	和歌山	167	96	57.5	169	110	65.1
21	山陰	272	242	89.0	217	188	86.6
22	岡山	134	116	86.6	154	129	83.8
23	中国	223	159	71.3	193	141	73.1
24	山口	128	91	71.1	104	68	65.4
25	香川	251	153	61.0	257	139	54.1
26	愛媛	71	52	73.2	73	47	64.4
27	九州	189	127	67.2	214	174	81.3
28	門司	56	43	76.8	62	46	74.2
29	長崎	192	94	49.0	178	85	47.8
30	熊本	236	138	58.5	244	149	61.1
合計		4,173	2,796	67.0	4,189	2,932	70.0
平均	500床以上	139	94	68.0	156	117	74.9
	400床以上	216	137	63.7	212	143	67.3
	300床以上	136	92	67.7	133	93	70.1
	300床未満	69	50	72.6	74	50	67.4